

6月の衛研検査情報

～トピックス～

アレルギー物質を含む食品の検査結果（その1）

食物アレルギーを持つ人の健康危害を未然に防止する観点から、アレルギー物質（特定原材料）を含む食品に表示が義務付けられています。現在、特定原材料として卵、乳、小麦、そば、落花生、えび、かきの7品目が指定されています。

平成23年5月に、健康福祉局食品専門監視班が通信販売で買い取ったアレルギー患者用食品（ケーキなど菓子類）7検体について小麦と乳の検査を行いました。

主な結果 小麦の検査では、すべて陰性でした。乳の検査では、1検体が陽性となりました。この検体は確認試験でも陽性となりました。現在、原因を調査中です。

平成22年度 家庭用品検査結果

家庭用品担当では日常の生活用品である下着、靴下、帽子、床敷物、カーテンなどの繊維製品および家庭用の接着剤、塗料、エアゾル製品、洗浄剤などの家庭用化学製品について、「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づき検査を行っています。

平成22年度に規格基準に関する検査で取り扱った検体数は76件、延検査項目数は196件でした。このうち規格基準を超えた検体はありませんでした。

さらに、かつら等接着剤に関するホルムアルデヒドの検査については、つけまつげ用接着剤8検体及びつけまつげ用リムーバー1検体（規格検査対象外）の検査を行いました。いずれも不検出でした。

主な結果 家庭用化学製品について検査したところ、規格基準を超えた検体はありませんでした。また、かつら等接着剤についてホルムアルデヒドの検査をしたところ、不検出でした。

衛生研究所 WEB ページ情報

横浜市衛生研究所 WEB ページは、感染症情報や保健情報、薬事情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成23年4月は、マイコプラズマ肺炎、感染性胃腸炎（ロタウイルス）、ポリオ、災害用保存水に関するページのアクセスが多くみられ、総件数は150,950件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。